

特別展

「和菓子で自由研究！」

とらや 東京ミッドタウン店ギャラリーでは、2024年6月28日(金)から9月25日(水)の期間、和菓子をテーマに、自由研究のアイデアをご紹介します特別展を開催いたします。



本展では、国語、社会、図画工作といった学校の教科ごとに、和菓子に関するトピックを集め、和菓子について見たり調べたり考えたりする面白さ、研究のヒントをお伝えいたします。

自由研究のテーマを探している児童、生徒のみなさんはもちろん、夏休みの宿題が懐かしく感じられる大人の方まで、世代を問わずお楽しみいただける内容です。

◆ 基本情報

名 称 : 特別展 「和菓子で自由研究！」

会 期 : 2024年6月28日(金)~9月25日(水)

場 所 : とらや 東京ミッドタウン店ギャラリー

(東京都港区赤坂9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア地下1階)

電話番号 : 03-5413-3541

※ 休日・営業時間はとらや 東京ミッドタウン店に準じます。

最新情報はとらや公式ホームページをご確認ください。

◆ 展示の内容

【国語】和菓子とことば

羊羹の漢字には、「羊」が3匹います。お菓子なのに、どうして「羊」がいるのかな？といった疑問を入り口として、羊羹が最初は羊のスープだったことを知ったり、単語カードをめくって和菓子に関する漢字を学んだりできるコーナーです。とらやの代表的な羊羹『夜の梅』を例に、和菓子屋でさまざまな菓銘（和菓子の名前）を見つけることや、その由来を調べて楽しむことも提案しています。

【総合的な学習】だれもが和菓子を味わえるように

ユニバーサルデザインフード（日常の食事から介護食まで幅広く使える、食べやすさに配慮した食品）とは何かの問いかけや、あらゆる世代に味わっていただけるとらやの羊羹『ゆるるか』のご紹介など。お年寄りや外国人といったさまざまな相手や、シチュエーションに応じて、どんなお菓子を選んだら喜ばれるか、一緒に考えてみませんか。

【図画工作】ようかんをデザインしてみよう！

大正7年（1918）の菓子見本帳（現在の商品カタログに相当）から和菓子の美しい意匠を、写真パネルやモニターのライドショーを使って、さまざまお見せします。100年以上前に考えられたとは思えない、多彩で色褪せないデザインは必見。

また、色々な形のモチーフを組み合わせて、羊羹の意匠をオリジナルでデザインできるコーナーを設けました。自分なりの羊羹をお楽しみいただけます。菓銘も決めてできあがり！

羊羹のモチーフ(例) |



(断面図)

そのほか、【社会】砂糖の原料は何でどこから来るのか、【生活・家庭】和菓子と年中行事の結びつきなど、和菓子について新たな発見や学びが得られる展示です。

【とらや 東京ミッドタウン店】

和菓子だけではなく、和のさまざまな魅力や価値も広くお伝えするため、ギャラリーを併設しています。ふろしきや漆、磁器などをテーマに、これまで企画展を実施してまいりました。

これからも、日本文化の伝統や奥深さを発信していきます。



<取材に関する問い合わせ先>

株式会社虎屋 マーケティング部 広報 東京都港区元赤坂 1-5-8 虎屋第2ビル3階 担当:龍
電話: 03-3408-4128 / FAX: 03-3408-6274 メール: pr@toraya-group.co.jp